

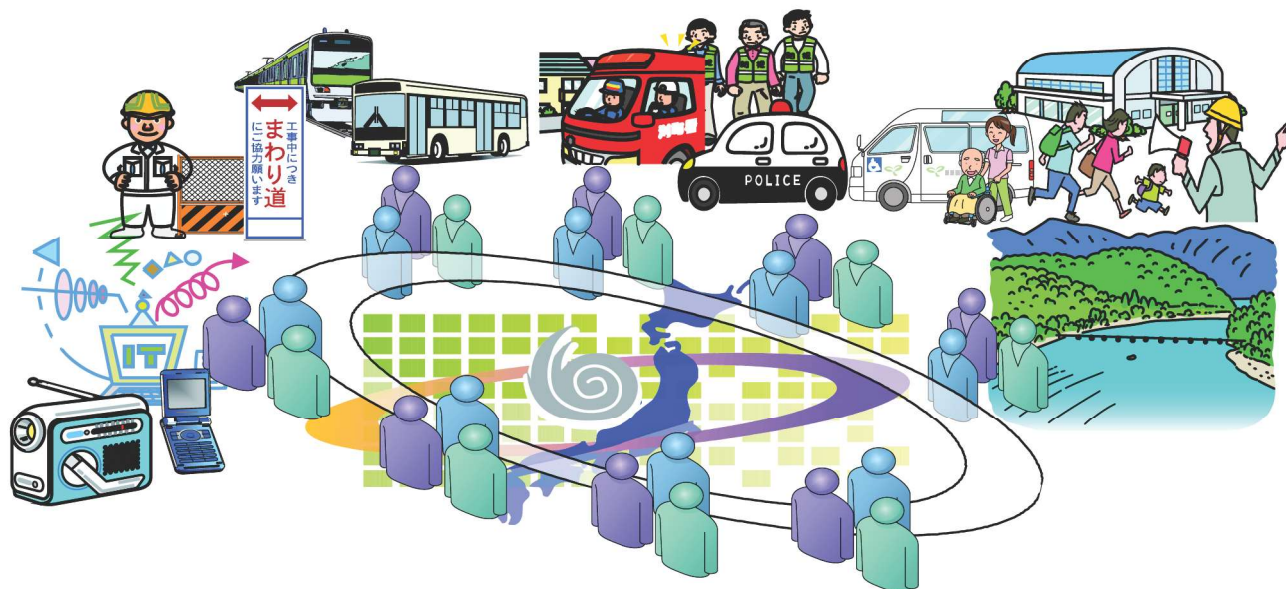
8 タイムライン防災とは

～タイムラインって、どういう意味？～

「いつ・誰が・何をするか」で災害に備える!

滝川市では、国や北海道などの公的機関のほか、民間事業者、団体などと連携を図りながら、主に水害を想定した災害対応への体制を構築しており、その取組の基本に**タイムライン**という考え方を採用しています。

これは、特に台風の発生から滝川市内に影響が生じる（災害が発生する）までの猶予時間（**リードタイム**）を利用して事前の防災活動が行えるよう「**いつ・誰が・何をするか**」を、前もって時間の流れとともにリストアップしておき、とるべき対策をもれなく円滑に進めることで、災害による被害の発生をできるだけ防ごうというものです。



想定される主な状況

ステージごとの目標

| タイムラインステージ | 想定される主な状況 | ステージごとの目標 |
|-------------|--|--------------------|
| タイムラインステージ1 | 前線の停滞、台風の接近 滝川市で水害が発生する可能性 | 準備 |
| タイムラインステージ2 | 局所的な急激な大雨、大雨警報の発令 内水氾濫の発生 | 避難（内水） 内水氾濫対応 |
| タイムラインステージ3 | 石狩川などの水位が水防団待機水位を超過 その後も雨が継続する見込み | 早期避難（外水） 外水氾濫対応 |
| タイムラインステージ4 | 石狩川などの水位が避難判断水位に到達見込み その後も雨が継続する見込み | 避難（外水） 外水氾濫対応 |
| タイムラインステージ5 | 石狩川などの水位が氾濫危険水位を超過 | 避難完了 |